



# けやきっ子

六栄小学校だより 第41号 令和8年2月26日(木) 文責:久保田 眞二



学校ホームページ  
もご覧ください

## 正直に「ごめんなさい」と言える子どもを育てたい

失敗をしたときに、正直に「ごめんなさい」と言える子どもたちを育てたい—そんな思いを強くした出来事がありました。

先週のことです。体育担当の先生から、運動場に 大谷翔平 選手からプレゼントされたグローブが放置されていたとの報告がありました。確認してみると、ボールを受ける部分が破れており、とても残念で、胸が痛くなりました。故意に壊したのか、使っているうちに壊れてしまったのかは分かりません。けれども、大谷選手がどんな思いで子どもたちにグローブを届けてくださったのか、そして、他の友達も使うことを楽しみにしていたかもしれないことを思うと、やはり大切に扱ってほしいと強く感じました。そして、もし壊してしまったのなら、「ごめんなさい」と正直に伝えてほしかった—そう思わずにはいられませんでした。



赤い印の部分が悪くなっていた部分

学校では、このようなことが時々起こります。叱られるのが怖い、見つからなければいい、他の人もしている—そんな気持ちから、正直に伝えられない子どももいます。しかし、人は誰でも失敗をします。大切なのは、失敗を認め、そこから学び、次に生かすことです。そして、ふと考えました。もしかすると、子どもたちは私たち大人姿を見て学んでいるのかもしれないかもしれません。失敗したときに素直に謝ることができているだろうか。言い訳をしていないだろうか。子どもたちに求める前に、まず私たち大人が手本を示すことが大切なのだと、改めて感じました。失敗したら正直に謝る。そんな当たり前のことを大切にできる子どもたちをこれからも育てていきたいと思います。そして私たち大人自身も、子どもたちにとって良き手本となれる姿を示していきましょう。



2月17日(火)、3年生は隈部寿明様に来校していただき、長洲の歴史について学習しました。長洲町がどのようにして現在のようになったのか分かりやすく教えていただきました。



2月17日(火)、6年生は学校薬剤師・村上和子様に来校していただき、「薬物乱用防止教室」を行いました。薬物の怖さなどについて分かりやすく教えていただきました。



今週で2月も終わりです。来週から3月になります。今年度も残りわずかとなりましたが、健康と安全に気をつけながら、落ち着いた生活をしましょう。明日は学習発表会です。子どもたちの頑張りに応援よろしくお祈りします。